

設 立 趣 旨 書

最近、自然環境に関心を持っている市民が増えてきています。その関心は、身近な川原や雑木林に対する利用方法や管理の仕方など、多様な要求となって示され、また、具体的な形の提案となってあらわれるようになってきました。

こうした動きには、社会の高齢化や都市化の進行が背景になっていると考えられます。健康維持に、生活の中の潤いに、身近な自然環境のありがたさを感じている市民が多くなってきています。

この自然のスペースは、木々のみどりにあふれ、小鳥のさえずに満ち、季節の移りかわりとともにさまざまな命の営みがくりひろげられる豊かな空間として、貴重な場所となっています。日常性の中で地域住民のやすらぎの場所、心をいやしてくれる環境空間となっています。

私たちは、長年、この地域の自然に関心を抱いて専門的な学習を積み重ねてきました。そこで、特定非営利活動法人自然環境アカデミーを設立し、今までに培ってきた豊富な経験と様々なノウハウを生かして地域住民の学習を支援し、とくに少年期の子どもたちを対象にした環境教育を幅広くすすめて、未来を指向しながら地域社会に貢献しようとするものです。

また、身近な自然の活用や保全についての環境行政のおくれに対しても、建設的な企画や手法を具体的に提供し、地域の自然環境の形成に寄与したいと考えています。

以上のような自然環境関連の教育事業や社会参加活動によって、身近な自然への関心を高め、自然環境を大切に考えたまちづくりとともに、次代をになう子どもたちを育成し、さらに海外の優れた実践に学び、地域社会の公益に役立てたいと考えています。

そして、市民自らが責任を明確にし、幅広く展開するために特定非営利活動法人として上記の活動を継続的に行っていくこととしました。

平成13年6月10日

特定非営利活動法人 自然環境アカデミー